

# 第 58 回 防衛大学校吹奏楽部 定期演奏会

2023年10月28日（土）

開場：13：00 / 開演：13：30

会場：横須賀市文化会館 大ホール

防衛大学校吹奏楽部  
公式ホームページ



# 黎明



後援：横須賀市教育委員会

防衛大学校吹奏楽部に関するお問い合わせ先 防衛大学校に関する質問・お問い合わせ先  
防衛大学校吹奏楽部広報 鈴木 千賀 防衛大学校 総務課 社会連携推進室 広報係  
E-mail：[s68357@nda.ac.jp](mailto:s68357@nda.ac.jp) 電話番号：046-841-3810（内線 2019）  
E-mail：[ndainfo@nda.mod.go.jp](mailto:ndainfo@nda.mod.go.jp)



# ご挨拶



防衛大学校学校長  
久保 文明

本日は防衛大学校吹奏楽部第58回定期演奏会にご来場頂き誠にありがとうございます。

本校は、将来幹部自衛官となる者を育成するための教育機関であり、学生は知・徳・体を涵養すべく互いに切磋琢磨し、学科・訓練、学生舎生活及び校友会活動に日夜励んでおります。

校友会とはいわゆる部活動を意味しており、体力・気力の向上と共に協調性やリーダーシップ、フォロワーシップなど幹部自衛官に必要とされる様々な資質を養うことを目的としております。吹奏楽部もその校友会のひとつで、部員は毎日真摯に練習に取り組み、平素は様々な学校行事において活躍しています。特に観閲式では音楽隊として齊一で凛とした演奏を行い、観閲隊により一層の威容を添えてくれています。

定期演奏会は吹奏楽部の活動の集大成であり、同時に地域の方々へ感謝を伝える機会でもあります。しかし、新型コロナウイルスの影響により、近年は制限のある演奏会を余儀なくされてきました。今回、そのような困難を乗り越え、皆様をお迎えできたことを心より嬉しく思います。本演奏会において本校学生の凛々しく活気あふれるパフォーマンスを肌で感じて頂き、それが少しでも皆様の心の支えとなれば幸いです。応援団リーダー部とのコラボパフォーマンスもございましたので、どうぞごゆっくりお楽しみください。

最後になりますが、防衛大学校に対する皆様方の変わらぬ温かいご支援、ご声援に対しまして、改めて心より御礼申し上げ、私からのご挨拶とさせていただきます。

防衛大学校吹奏楽部部長  
情報工学科教授  
中村 康弘

(26期生、トランペット・指揮)

本日は防衛大学校吹奏楽部定期演奏会にご来場いただき、ありがとうございます。また、長年にわたり皆様から賜りました暖かいご支援、ご声援に、心より御礼を申し上げます。

さて今回の定期演奏会では、黛敏郎氏作曲の行進曲「黎明」を演奏いたします。この曲は同氏が将来の日本の防衛を担う、若き防衛大学校学生達のために作曲されたオリジナル曲であり、私自身が本科学生だった昭和56年の第17回定期演奏会にて初演を行いました。また、今年の3月には板倉康明氏著、福田滋氏の解説により全音楽譜出版社から初めて一般向けに出版されました。今回、42年の時を超えて、再び本校吹奏楽部定期演奏会にて皆様にお披露目する運びとなりましたことをたいへん嬉しく思います。

吹奏楽部の学生は日々の学業、訓練の合間に熱心に練習を重ねてまいりました。演奏技術面では、まだまだ未熟なところもございますが、日頃の練習の成果を精一杯発揮してくれることとと思いますので、学生達の心意気をステージから感じ取っていただけましたら幸いです。ご支援、ご声援のほど、よろしくお願い申し上げます。



吹奏楽部主将 trumpet  
高桑 圭吾

みなさま初めまして。防衛大学校吹奏楽部68期主将高桑圭吾です。

本日は防衛大学校吹奏楽部 第58回定期演奏会にお越しいただき、誠にありがとうございます。

吹奏楽部は、音楽隊として月例観閲式や開校記念祭観閲式での活動のほか、各種校内行事における演奏支援に加え、定期演奏会や依頼演奏等の活動を行っております。私たちは、自分たちの創りあげる音楽によって聴いてくださる方々を笑顔にすることを目標として、日々錬成に励んでおります。

今回の第58回定期演奏会は、日頃の練習の成果を発揮し、ご支援いただいている皆様へ感謝の気持ちを伝えられるよう演奏して参ります。どうぞ、最後までごゆっくりお楽しみください。



吹奏楽部常任指揮者  
吉澤 賢太郎

古来より様々な分野に於いて、個人としてもチームとしても、その能力を最大限に発揮する為に多種多様な言葉が使われて来ました。タイトルのかかったスポーツでは、トップアスリート、コーチ、監督等のコメントが度々紹介され、マスコミを賑わせている事は周知のとおりです。最近では、カタカナでの英語表記や英語そのものの表記が数多く見受けられます。が、私個人としてはかなり以前から“心技体”この言葉を意識して音楽活動をして来ました。この三つの要素の「バランス」が確保されなければ、何事も成しえないのではないのでしょうか？

本日のステージでは、メンバー個人の“心技体”更にチームとしての“心・技・体”の「結晶」が披露されます。どうぞごゆっくりご鑑賞下さい。



# 演奏曲紹介

## 第 I 部 (指揮：吉澤 賢太郎)

行進曲「黎明」 防衛大学校のために

作曲：黛 敏郎

マーチ「プロヴァンスの風」

作曲：田坂 直樹

マードックからの最後の手紙

作曲：樽屋 雅徳

## 第 II 部 (指揮：学生指揮者 櫻井 俊輔)

応援団リーダー部との合同ステージ

陸軍分列行進曲 (抜刀隊)

作曲：シャルル・ルルー

防衛大学校学生歌

作曲：須摩 洋朔

栄華壯観

作曲：藤倉 大

## 第 III 部 (指揮：吉澤 賢太郎)

情熱大陸

編曲：石毛 里佳

ルパン三世のテーマ

作曲：大野 雄二 / 編曲：星出 尚志

グレン・ミラーメドレー

編曲：岩井 直博



## 防衛大学校応援団リーダー部

団頭：岫 健

防衛大学校応援団リーダー部は、日々体力及び精神力の鍛錬に励んでおります。今回は吹奏楽部の皆さんの素晴らしい演奏に華を添えられるよう努めて参りますので、お楽しみください。

## 行進曲「黎明」

作曲家の黛敏郎氏によって作曲された、防衛大学校吹奏楽部のための行進曲です。タイトルの「黎明」とは夜明けを意味し、将来の国防を担う我々防衛大学校学生の決意、使命感が重ねられています。コンサートの幕開けにふさわしい演奏をお聞きください。

## プロヴァンスの風

2015年度全日本吹奏楽コンクール課題曲4番であり、また吹奏楽をモチーフとしたアニメ作品で使用されたことから今なお人気の高い吹奏楽曲です。プロヴァンスとはフランス南東部の地名ですが、田坂氏によるとこの曲はスペインから始まり、プロヴァンスへ向かうイメージだそうです。情熱的なスペインのリズムと、プロヴァンスの甘く流れるメロディーの対比にご注目ください。

## マードックからの最後の手紙

時は1912年4月15日。タイタニック号が氷山に衝突したまさにその時、当直として勤務していたのが本吹奏楽曲のモチーフであるウィリアム・マクスター・マードック1等航海士です。彼は手紙を書くのが趣味だったので、出港地や寄港地から船内の様子を書き記した手紙を家族へ送っていました。彼が書いた手紙を読むかのようにストーリーが進んでいきますので、それぞれの場面を思い浮かべつつお楽しみください。

## 栄華壯観

防衛大学校創立50周年記念行事の一環として作曲され、現在は観閲式典における音楽隊の行進曲として用いられている行進曲です。作曲者の藤倉大氏によると、学生が堂々と行進し、その先にある世界を舞台にして活躍する姿をイメージしてこの曲を書かれたそうです。第I部にて演奏する「黎明」とはまた一味違う、力強い防大サウンドを響かせます。

## 情熱大陸

ヴァイオリニストであり、また作曲家でもある葉加瀬太郎氏が作曲した同名ドキュメンタリー番組のオープニングテーマ曲です。トランペット・フルートソロとサックスのアンサンブルに始まり、次々と演奏する楽器が集まっていく様子はさながら情熱の高ぶりを表しているようであり、第3部の始まりにとっておきの1曲と言えるでしょう。

## ルパン三世のテーマ

言わずと知れた往年の名作アニメーション作品、ルパン三世より「ルパン三世のテーマ」と「愛のテーマ」がビッグバンド・ジャズアレンジになって登場です。突き抜けるようなトランペットセクションに吠えるトロンボーンソロ、メインテーマを奏でるサックスと聞きどころが満載となっています。あなたの心を奪っていくのは一体どのパートでしょうか？

## グレンミラーメドレー

グレン・ミラーといえば、ビッグバンドジャズを代表するバンドリーダーです。彼が率いた楽団の演奏は全米を魅了し、そのナンバーは今なお多くのジャズファンに愛されています。「イン・ザ・ムード」の思わず体が動き出してしまうような軽快さから、「ムーンライト・セレナーデ」の甘美な響きまで、スウィングジャズの面白さ、そしてサウンドを心ゆくまで堪能ください。



# 演奏者紹介

## 学生指揮者 (68期) 櫻井 俊輔



皆さま、こんにちは。本日は防衛大学校吹奏楽部第58回定期演奏会にお越しいただき、誠にありがとうございます。68期学生指揮者の櫻井俊輔と申します。

さて、今年度はコロナ禍が一定の収束を見せ、特に制限等を設けずに本演奏会を開催できるようになりました。昨年度は有観客開催でしたが、今年度も皆さまに「生の防大吹奏楽部サウンド」をお届けすることができ大変嬉しく思います。

部員一同、音楽という文字通り「音」を「楽しみ」つつ曲作りを行ってまいりました。本日はその成果を存分に発揮したいと思っております。最後まで、どうぞごゆっくりお楽しみください。

## クラリネット

- (68期) 櫻井 俊輔 (69期) 石井 真衣
- (69期) 池田 光星 (70期) 澤口 皓暉
- (71期) 田中 華花 (71期) 佐々木 聖菜

皆さん、こんにちは！クラリネットパートです。

よく童謡で壊されてしまうクラリネットですが、吹奏楽ではオーケストラと言うヴァイオリンと同じ役割を担っています。力強い響きから細かな音の軽快さ、さらには涙を誘う美しいハーモニーなど様々な表情でコンサートを盛り上げます。ぜひご注目ください！

## サクソ

- アルト  
(69期) 鈴木 祥平  
(71期) 田中 千香子
- テナー  
(68期) 竹井 勇貴
- バリトン  
(71期) 矢野 佑真



サクソパートは曲中で低音域からメロディーまで幅広い音域を担当しています。現在は4学年1人、3学年1人、1学年2人で活動しています。ソプラノ、アルト、テナー、バリトン、それぞれのサクソが奏でる個性的な音と、パートの明るく自由な雰囲気を楽しんでいただければ幸いです！

## フルート・オーボエ

- フルート  
(67期) ダウ・アイン・ジュン  
(69期) 山本 慕丹  
(69期) 大坂 知聖  
(71期) 竹之内 瑠衣
- オーボエ  
(71期) 上妻 結衣



フルート・オーボエパートです。このパートはオーボエ、フルートとピッコロから構成されています。これらの楽器は、バンドにおいて最高音域を担当し、透明感のある綺麗な音が特徴的です。現在は3学年2名、1学年の2名で、日々の活動を頑張っております。今回は気持ちを込めて情熱的に奏でます。あなたのハートにロックオン🎵



## トランペット

- (26期) 中村 康弘
- (68期) 高桑 圭吾
- (68期) 鈴木 千賀
- (69期) 小林 慶次郎
- (69期) 土井 さつき
- (71期) 井本 祐穂
- (71期) 脇本 菜摘子



皆さん、こんにちは！！明るい音色が特徴のトランペットパートです。トランペットは、吹奏楽だけでなく様々なジャンルで大活躍の金管楽器です。今年度は4学年2名、3学年2名、1学年2名の計6名でお届けします！楽しんでお聞きください！

## ホルン

- (69期) 神谷 健太 (71期) 西垣 拓海
- (71期) 足羽 美空 (71期) 原田 倫長



こんにちは！ホルンパートです。私たちが吹いている楽器は正式にはフレンチホルンとよばれ、世界で一番難しい楽器としてギネスブックに認定されています。複雑な形をしている管は伸ばすとなんと3メートル以上もあります。そんなホルンを吹くのは1年生3人と3年生1人の計4人です。時には主旋律の裏で伸びやかに奏で、時にはうなるように曲に華を添えるなど何面性もある演奏をお楽しみください！

## 低音

- ユーフォニアム  
(70期) 高橋 真海
- チューバ  
(68期) 福村 優  
(71期) 伊藤 悠杜



## トロンボーン

- (69期) 藤田 杏 (70期) 若菜 健太
- (70期) 生田目 祥希 (71期) 榎内 悠晴

こんにちは、トロンボーンパートです。今年度は3学年1人、2学年1人、1学年2人の計4人で楽しく活動しています。私たちのトロンボーン愛が伝わる重厚感のあるサウンドをお送りします



## パーカッション

- (68期) 諸永 望
- (69期) 飯田 匠
- (69期) 永澤 響志
- (70期) 水藤 昂太
- (71期) 奥井 義也
- (71期) 宗 文香



吹奏楽部の“吹かない”楽器担当パーカッションパートです！パーカッション？なにそれ？ドラムのこと？とよく言われてしまいますが、パーカッションの魅力はドラムのみならず様々な楽器を演奏できることです。太鼓系、鍵盤系、金物系にたくさんの小物楽器たち。きらびやかな管楽器の旋律を陰から支える縁の下の力持ちにも、ソロや主旋律といった目立つことも、曲の雰囲気や決まってくる効果音も、そのすべてを一手に担っているのが、我がパーカッションパートです！今年度は新入生2名を加えて計7人で賑やかに送りします！舞台左手及び奥側にぜひご注目ください！

こんにちは！私たち低音パートはチューバ2名、ユーフォニアム1名の計3名で活動しています。バンドの全体を支える縁の下の力持ちのような役割のパートです。本日は私たちの魅力を存分に響かせますのでぜひ様々なフレーズにご注目ください！